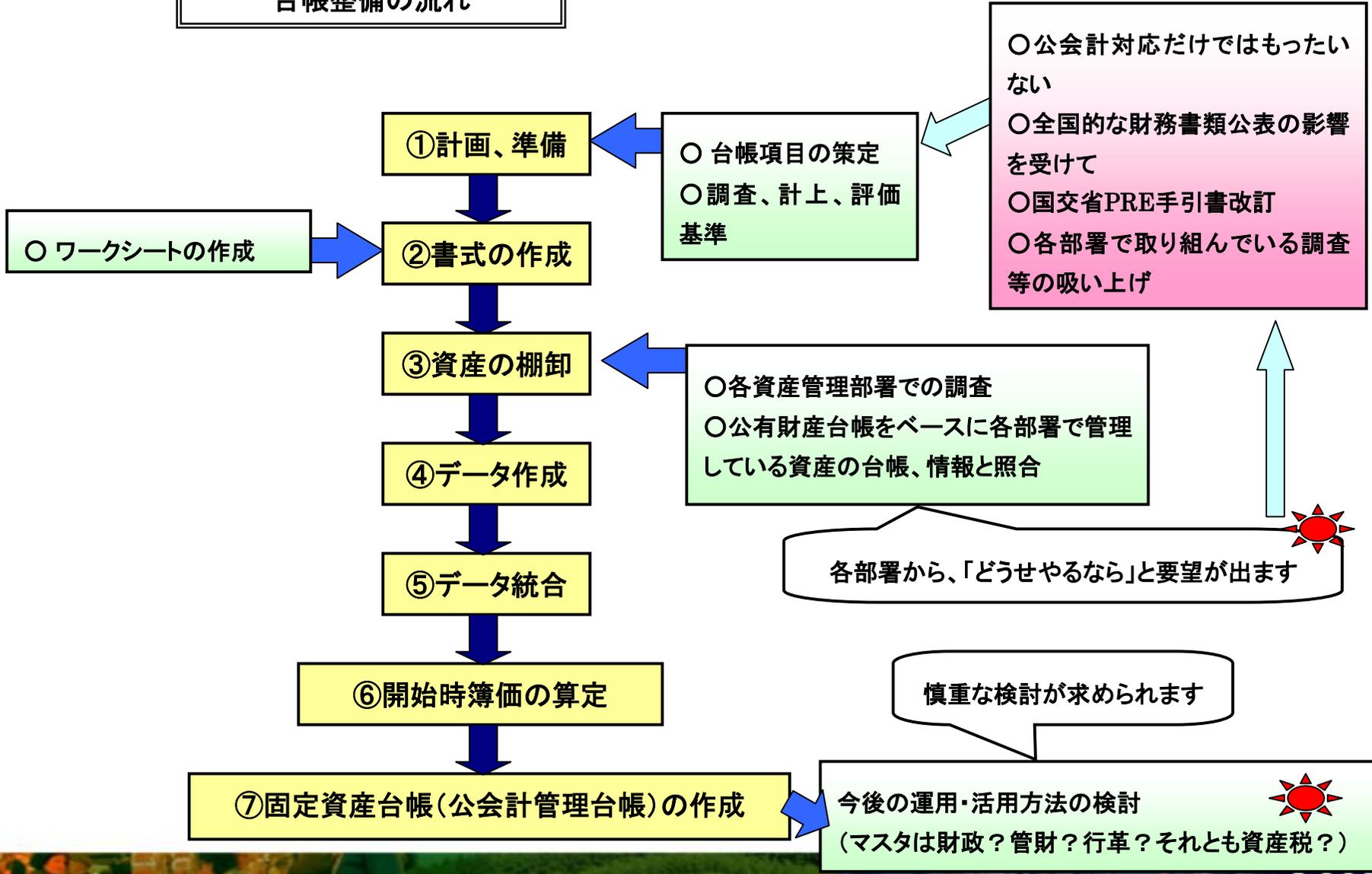


STEP3.資産の段階的整備(台帳整備)の実施

台帳整備の流れ



STEP3.資産の段階的整備(台帳整備)の実施

公会計で求められる台帳項目

土地

主管部署コード	番号	口座(施設名)	地目	所在	地域コード	地番	面積(m ²)
01	10001	〇〇センター	03	〇〇1丁目	3	1111	125.45

財源1 税金(円)	財源2 社会保険料 (円)	財源3 移転収入(円)	財源4 その他収入 (円)	財源5 公債等(円)

建物

主管部署コード	番号	口座(施設名)	所在	建築年月日 (または供用 開始年月日)	家屋 番号	構造 コード	延床面積 (m ²)	用途 コード
02	20001	〇〇センター	〇〇1丁目1111	1984/5/1	1	RC2	1,453.25	01

財源1 税金(円)	財源2 社会保険料 (円)	財源3 移転収入(円)	財源4 その他収入(円)	財源5 公債等(円)

備品(物品)

主管部署コード	番号	資産分類 コード	備品名	取得年月日
005	100003	05	Aコピー機	2000/10/1

財源1 税金(円)	財源2 社会保険料 (円)	財源3 移転収入 (円)	財源4 その他収入 (円)	財源5 公債等(円)

公会計に必要な項目は

- 資産の種類
- 取得時期
- 金額(評価額)
- 財源 等の会計情報

せっかく調査するのに公会計だけではもったいない

- 売却、貸付検討データ
- 修繕等のFM管理
- 土壌汚染、耐震診断(対応)結果
- 学校等、施設の最適配置 等

- 全国的な財務書類公表の影響を受けて
- 国交省PRE手引書改訂 を参考に

